

# 日本遺産をめぐる旅

ふるさと再発見

地域特集

Iki City

# 志

**長** 崎空港からわずか三十分の空の旅。上空から見ると、志岐島は緩やかな山並みとエメラルドグリーンの海が印象的で、どこか女性的でやわらかな雰囲気が漂う。

志岐島は九州本土と朝鮮半島の間の玄界灘に浮かんでおり、その地理的条件から古代より、東アジアとの交流拠点として重要な役割を担ってきた。弥生時代には『魏志』倭人伝に「一支国」として登場し、島の人々が朝鮮半島や中国大陸と深く交流しながら営みを続けてきたことが伝えられている。

こうした交流が今日にいたるまで連続と続き、国と国、人と人との強い絆が感じられる稀有な地であることが評価され、二〇一五年、志岐は対馬や五島とともに「日本遺産」第一号に認定された。そして日本の伝統や文化、歴史を語る上で欠かせない史跡や文化財など十件が構成文化財として認定されている。

その中には弥生時代の遺跡から見つかった土器などの出土品も数多く含まれている。二千年前の人々が暮らした中で使っていた焼き物——それらは私たちに何を語ろうとしているのだろうか。

今回はこうした日本が誇る島の宝をめぐりながら、志岐の魅力に迫りたい。

# 岐

原の辻遺跡やカラカミ遺跡からは大量のサザエやアワビの殻が出土しており、弥生人の食生活がうかがえる。



JAPAN HERITAGE  
日本遺産  
ロゴマーク

日本遺産 検索

※1 / 日本遺産  
地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するもの。ストーリーを語る上で欠かせない魅力あふれる有形や無形の様々な文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことを目的としている。志岐は「国境の島 志岐・対馬・五島」古代からの架け橋」として認定された。

※2 / 志岐の日本遺産 構成文化財

- ① 原の辻遺跡【国特別史跡】
- ② カラカミ遺跡
- ③ 志岐古墳群【国史跡】
- ④ 勝本城跡【国史跡】
- ⑤ 生池城跡
- ⑥ 内海湾
- ⑦ 岳の辻
- ⑧ 原の辻遺跡出土品 一六七〇点  
【国重要文化財】
- ⑨ 双六古墳出土品 四百十二点  
【国重要文化財】
- ⑩ 笹塚古墳出土品 百六十二点  
【国重要文化財】

カラカミ遺跡より発掘された祭祀土器。「一支国博物館」に展示されている。